

## Monthly Rep. ならやま

- ◆10月21日(月) 曇り 6名  
ソバクラブメンバーによる第5地区の刈り取ったソバの乾燥作業。
- ◆10月22日(火) 曇り 7名  
ソバクラブメンバーによるソバの脱穀。12月初めの新ソバ祭へ提供される予定。
- ◆10月24日(木) 曇り 20名+6名  
前日降雨予想60%により活動は中止。一部の会員がダイコンの間引き、パトロールの実施。林野庁(4名)からの視察に対応し、現地案内。
- ◆10月27日(日) 晴れ 19名+71名  
くろかみやま自然塾の子ども達のいも掘り対応。子供たちは大きなイモがたくさん採れて大喜び。クモが怖いと騒いでいた子供もいた。
- ◆10月31日(木) 晴れ 56名+21名  
佐保台小学校5年生の稲刈り・脱穀体験。みんなコンバインに乗せてもらって満足。



### シイタケのご立派な初物がどっさり

活動基地が冬バージョンとなり、竹林の横へ引越し。

里山Gは、第5地区のスギ・竹の整理。農園Gは、ナスの跡地整理とタマネギ畑の準備。景観Gは、第5地区の除草、池の生物調査、ムラサキハナナ・山野草の移植。ソバクラブは彩りの森のソバの収穫。

- ◆11月7日(木) 曇り 56名  
寒くなると火の利用が多くなるので防火担当幹事より注意喚起。また、山作業のベテラン会員から危険を回避する安全作業が強調された。

里山Gと景観Gは、第5地区の整備。農園Gは、サツマイモの収穫と各種エンドウマメ類の播種。EM菌のテスト使用。花・池関係は湿地の除草、ホタルブクロの植え替え、花壇への施肥。ソバクラブはBC近くのソバの収穫・乾燥。パトロール班は前回に引き続きコース案内丸太の再整備。



- ◆11月9日(土) 晴れたり曇ったり 3名  
黒米の脱穀作業を臨時に実施。積算日照量不足等のためか、赤米に比べて収量は少なかった。
- ◆11月14日(木) 晴れ 56名  
赤米・黒米の販売開始。  
里山Gは、カシナガ被害木の伐採を3班に分かれて実施。農園Gは、次年度に向けて野菜畑へのチップ投入。カブトムシの幼虫がごろごろ、新たな堆肥の中へ引っ越し援助。  
景観Gは、第5地区の整理と機械整備。佐保自然の森のフラワーロードの咲き終わったコスモスの整理と畝起こし。アガパンサスは管理が行き届くBC花壇へ移植。ビオトープは生物調査、エビは減少傾向にある。
- ◆11月17日(日) 晴れ 11名+19名  
県の登大路カフェのメンバーの現地実習体験として竹の間伐。同伴した夫人、子供はならやま里山林での自然観察を兼ねた冒険散策、丸太切り、水生生物観察など。

(木村 裕)